



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月5日

上場会社名 株式会社メイテック 上場取引所 東
 コード番号 9744 URL <http://www.meitec.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 國分 秀世
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 (氏名) 上村 正人 TEL 03-5413-0131
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月11日 配当支払開始予定日 平成27年11月30日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	42,143	7.2	4,744	18.8	4,723	17.7	3,798	—
27年3月期第2四半期	39,300	9.9	3,992	37.3	4,012	36.9	194	△88.6

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 3,911百万円 (—%) 27年3月期第2四半期 284百万円 (△83.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	125.43	—
27年3月期第2四半期	6.35	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	64,343	39,445	61.2
27年3月期	65,098	37,565	57.6

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 39,395百万円 27年3月期 37,516百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	44.00	—	67.00	111.00
28年3月期	—	63.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	63.00	126.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 有

配当予想の修正については、本日（平成27年11月5日）公表いたしました「剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正（期末配当）に関するお知らせ」をご覧ください。

(注) 平成27年3月期配当金の内訳 普通配当 91円00銭 記念配当 20円00銭(創業40周年記念配当)

3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	86,400	5.2	10,000	4.8	10,000	3.7	7,600	107.7	250.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社 （社名） 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期2Q	32,200,000株	27年3月期	32,200,000株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	1,915,120株	27年3月期	1,914,685株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期2Q	30,285,065株	27年3月期2Q	30,555,245株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の6ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	5
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明.....	6
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	7
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	7
3. 四半期連結財務諸表	8
(1) 四半期連結貸借対照表	8
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項.....	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
4. 参考資料	11
(1) (要約) 四半期個別貸借対照表	11
(2) (要約) 四半期個別損益計算書	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

〔表1〕連結経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比増減	
			増減額	増減率
売上高	39,300	42,143	+2,842	+7.2%
売上原価	29,366	31,321	+1,954	+6.7%
販売費及び一般管理費	5,941	6,077	+135	+2.3%
営業利益	3,992	4,744	+752	+18.8%
経常利益	4,012	4,723	+710	+17.7%
税金等調整前四半期純利益	555	5,777	+5,221	+939.7%
親会社株主に帰属する四半期純利益	194	3,798	+3,604	—

① 連結の経営成績

当第2四半期連結累計期間（6ヶ月間：平成27年4月1日～平成27年9月30日）におけるわが国経済は、経済財政政策などを背景に、景気は緩やかな回復傾向にありましたが、中国をはじめとした新興国経済の減速懸念や欧州債務問題など、先行きについては不透明な状況が増えています。

かかる状況下、当社の主要顧客である大手製造業各社では、景況に左右されることなく次代を見据えた技術開発投資を持続されていることから、堅調な受注環境の下、稼働人員数は順調に増加しました。これは、4月1日に新卒入社したエンジニア社員（メイテック：299名、メイテックフィルダーズ：175名、計474名）の客先業務への配属が、計画通りに進められたことが主な要因です。

その結果、連結売上高は、前年同期比28億42百万円（7.2%）増収の421億43百万円となりました。連結売上原価は、エンジニア社員数の増員による労務費の増加等を主因に前年同期比19億54百万円（6.7%）増加の313億21百万円、連結販売費及び一般管理費は、前年同期比1億35百万円（2.3%）増加の60億77百万円となりました。連結営業利益は、前年同期比7億52百万円（18.8%）増益の47億44百万円、連結経常利益は、前年同期比7億10百万円（17.7%）増益の47億23百万円となりました。

また、前第2四半期連結累計期間で研修施設等の利用停止等で約35億円の特別損失を計上しましたが、当第2四半期連結累計期間では当該施設の一部売却が完了し約10億円の特別利益を計上しました。

以上のことから、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比36億4百万円増益の37億98百万円となりました。

なお、第1四半期連結累計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）等を適用し、「四半期純利益」を「親会社株主に帰属する四半期純利益」としております。

② 事業セグメント別の経営成績

当社は平成26年10月1日付で当社の連結子会社であるメイテックCAEを吸収合併いたしました。これに伴い、「エンジニアリングソリューション事業」に含めていたメイテックCAEの経営成績を、前第3四半期連結会計期間より「派遣事業」に含めて表示しております。

よって本項目についての前年同期比較は、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値と比較しております。

〔表2〕事業セグメント別経営成績の概要

(百万円未満切捨て)		グループ 連結	派遣事業	紹介事業	エンジニアリング ソリューション事業	連結消去
売上高		42,143	40,696	720	846	△120
構成比		100.0%	96.6%	1.7%	2.0%	△0.3%
前年同期比増減額		+2,842	+2,672	+87	+109	△26
前年同期比増減率		+7.2%	+7.0%	+13.8%	+14.8%	-
営業利益		4,744	4,518	217	10	△1
構成比		100.0%	95.2%	4.6%	0.2%	△0.0%
前年同期比増減額		+752	+665	+65	+25	△3
前年同期比増減率		+18.8%	+17.3%	+42.9%	-	-

〔表3〕メイテックグループのエンジニア派遣事業の概要

		前第2四半期累計期間 ／会計期間末	当第2四半期累計期間 ／会計期間末
MT*1+MF*2+CAE*3	期末エンジニア社員数※1	7,909人	8,333人
MT*1+MF*2	期末エンジニア社員数※1	7,815人	8,333人
	稼働率(全体)	93.8%	95.6%
	稼働率(新入社員等を除く)	97.2%	98.2%
MT*1	期末エンジニア社員数※1	6,209人	6,563人
	期末社内派遣従事者数(外数)※1	59人	38人
	稼働率(全体)	93.9%	96.0%
	稼働率(新入社員等を除く)	96.9%	98.1%
	稼働時間	8.90h/day	8.77h/day
MF*2	期末エンジニア社員数	1,606人	1,770人
	稼働率(全体)	93.4%	94.2%
	稼働率(新入社員等を除く)	98.3%	98.6%
	稼働時間	8.99h/day	8.90h/day
CAE*3	期末エンジニア社員数※2	94人	-

*1:メイテック、*2:メイテックフィルダーズ、*3:メイテックCAE

〔表3〕の注記

※1:メイテックのエンジニア社員数は、未稼働エンジニア社員の社内研修講師等の社内技術業務に従事している社内派遣従事者を、間接人員として控除しています

※2:平成26年10月1日付にてメイテックCAEのエンジニア社員をメイテックに統合しています

ご参考:月次の稼働率実績等は、次のURLからご覧頂けます

(当社HP) http://www.meitec.co.jp/ir/financial_performance.html

セグメントの業績は、次のとおりであります。

(ア) 派遣事業

連結売上高の9割超を占める派遣事業、特に中核事業のエンジニア派遣事業においては、稼働人員数の増加を主因に、売上高は、前年同期比26億72百万円(7.0%)増収の406億96百万円、営業利益は前年同期比6億65百万円(17.3%)増益の45億18百万円となりました。

当社単体の稼働率(全体)は、今年4月に入社した299名の新卒エンジニア社員の客先業務への配属が順調に進められたことなどから、96.0%(前年同期93.9%)と、高い水準で推移しました。なお、受注環境は堅調でしたが、稼働時間は、一部顧客における時間外労働の減少や有給休暇取得の増加等を要因として、8.77h/day(前年同期8.90h/day)と低下しました。

(イ) 紹介事業

紹介事業は、エンジニアに特化した職業紹介事業及び情報ポータルサイト事業を行っています。

紹介事業の売上高は、前年同期比87百万円(13.8%)増収の7億20百万円、営業利益は前年同期比65百万円(42.9%)増益の2億17百万円となりました。

メイテックネクストは紹介決定数の増加により、増収増益となりました。

(ウ) エンジニアリングソリューション事業

エンジニアリングソリューション事業は、プリント基板事業等の技術支援事業を行っています。

エンジニアリングソリューション事業の売上高は、前年同期比1億9百万円(14.8%)増収の8億46百万円、営業利益は10百万円(前年同期は営業損失14百万円)となりました。

アポロ技研グループは増収となり、前年同期の営業赤字から営業黒字に転じました。

〔表4〕グループ各社別経営成績の概要

(百万円未満切捨て)	派遣事業				紹介事業			エンジニアリングソリューション事業
	メイテック	メイテック フィルダーズ	メイテック キャスト	メイテック EX	メイテック ネクスト	all engineer.jp	メイテック 上海 他	アポロ技研 グループ
売上高	33,131	6,386	1,299	29	639	68	25	846
前年同期比増減額	+2,448	+632	+63	+3	+103	+14	△18	+109
前年同期比増減率	+8.0%	+11.0%	+5.1%	+15.2%	+19.3%	+26.5%	△42.5%	+14.9%
営業利益	3,927	547	46	△14	204	29	△24	10
前年同期比増減額	+662	+61	+2	+1	+23	+21	+21	+25
前年同期比増減率	+20.3%	+12.6%	+4.8%	-	+13.2%	+292.7%	-	-
経常利益	4,395	548	46	△14	204	29	△24	11
前年同期比増減額	+698	+61	+1	+1	+23	+21	+19	+24
前年同期比増減率	+18.9%	+12.6%	+3.4%	-	+13.3%	+256.2%	-	-
四半期純利益	3,749	349	29	△14	136	25	△24	5
前年同期比増減額	+3,577	+52	+2	+1	+20	+18	+19	+39
前年同期比増減率	-	+17.5%	+8.3%	-	+17.7%	+241.7%	-	-

(注) 当社は平成26年10月1日付で当社の連結子会社であるメイテックCAEを吸収合併いたしました。そのため、メイテックの前年同期比算出時の前期実績にはメイテックCAEの経営成績を含めておりません。

(2) 財政状態に関する説明

〔表5〕連結財政状態の概要

(百万円未満切捨て)		前連結 会計年度末	当第2四半期 連結会計期間末	増減率	
				増減額	増減率
資産合計	流動資産合計	51,639	52,071	+431	+0.8%
	固定資産合計	13,458	12,271	△1,187	△8.8%
	資産合計	65,098	64,343	△755	△1.2%
負債合計	流動負債合計	15,797	12,850	△2,946	△18.7%
	固定負債合計	11,735	12,046	+311	+2.7%
	負債合計	27,532	24,897	△2,635	△9.6%
純資産合計	株主資本合計	39,619	41,387	+1,767	+4.5%
	その他の包括利益累計額	△2,103	△1,991	+111	—
	非支配株主持分	48	50	+1	+2.6%
純資産合計	37,565	39,445	+1,880	+5.0%	
負債純資産合計	65,098	64,343	△755	△1.2%	

① 資産の状況

当第2四半期連結会計期間末(平成27年9月30日)の資産合計は、前連結会計年度末(平成27年3月31日)比で7億55百万円減少し、643億43百万円となりました。これは、流動資産が前連結会計年度末比で4億31百万円増加し、固定資産が前連結会計年度末比で11億87百万円の減少となった事が要因です。

なお、流動資産の増加は預金の増加などが主因であり、固定資産の減少は利用停止済みの研修施設の売却などが主因です。

② 負債の状況

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末比で26億35百万円減少し、248億97百万円となりました。これは、流動負債が前連結会計年度末比で29億46百万円減少した事が要因です。

なお、流動負債の減少は未払消費税等の納付による減少などが主因です。

③ 純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末比で18億80百万円増加し、394億45百万円となりました。これは、当期の経営成績の結果による利益剰余金の増加、配当金の支払による利益剰余金の減少などの影響が相殺された事などが主因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 業績予想

堅調な受注環境の持続を前提に、エンジニア派遣事業における主要指標を足元の動向も踏まえて修正し、平成27年5月12日に公表した通期業績予想を下記の通り修正いたします。

〔表6〕平成28年3月期の通期連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(単位：百万円)	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
前回発表予想（A）	86,000	9,800	9,800	7,000
今回発表予想（B）	86,400	10,000	10,000	7,600
増減額（B－A）	+400	+200	+200	+600
増減率（%）	+0.5%	+2.0%	+2.0%	+8.6%

〔表7〕平成28年3月期の通期個別業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(単位：百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	67,800	8,200	8,700	6,500
今回発表予想（B）	67,900	8,400	8,900	7,000
増減額（B－A）	+100	+200	+200	+500
増減率（%）	+0.1%	+2.4%	+2.3%	+7.7%

〔表8〕平成28年3月期業績予想の前提とする主要指標

	メイテック		メイテックフィルダーズ	
	今回発表	前回発表	今回発表	前回発表
稼働率（全体）	96.8%	96.2%	95.7%	94.9%
上半期	96.0%	95.2%	94.2%	92.6%
下半期	97.7%	97.1%	97.2%	97.1%
稼働時間	8.77h/day	8.92h/day	8.93h/day	9.04h/day
新卒採用※	299人	299人	175人	175人
中途採用	190人	190人	105人	105人
退職率	4.4%	5.0%	8.1%	8.5%

※平成27年4月1日付の新卒入社エンジニア社員数

② 配当予想

通期の親会社株主に帰属する当期純利益予想の修正に伴い、下半期の親会社株主に帰属する四半期純利益が期初予想を上回る見込みの為、利益配分の基本方針（配当性向50%）に即して期末配当予想を見直し、1株当たり63円（+1円50銭）へ修正します。

なお、利益配分に関する基本方針につきましては、平成27年5月12日公表の平成27年3月期決算短信並びに弊社ウェブサイトに掲載しているIR説明会資料などをご参照下さい。

③ 自己株式の取得予定

通期の親会社株主に帰属する当期純利益予想を上方修正（期初予想比+6億円）したことから、総還元性向を勘案し、自己株式取得予定額を平成27年5月12日に公表した35億円から38億円（+3億円）へ修正いたします。

※ 総還元性向100% = (配当金総額見込38億円 + 自己株式取得予定額38億円) ÷ (親会社株主に帰属する当期純利益予想76億円)

ご注意 本資料に記載した業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（企業結合に関する会計基準等の適用）

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、
「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び
「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）
等を第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,773,112	35,716,878
受取手形及び売掛金	12,858,068	12,048,136
仕掛品	292,824	563,355
その他	3,718,562	3,745,723
貸倒引当金	△2,950	△2,652
流動資産合計	51,639,617	52,071,442
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,069,807	3,992,711
その他(純額)	3,138,039	1,987,674
有形固定資産合計	7,207,847	5,980,386
無形固定資産		
その他	701,060	736,418
無形固定資産合計	701,060	736,418
投資その他の資産		
その他	5,576,671	5,582,110
貸倒引当金	△26,875	△27,231
投資その他の資産合計	5,549,796	5,554,879
固定資産合計	13,458,703	12,271,684
資産合計	65,098,321	64,343,126
負債の部		
流動負債		
買掛金	145,185	87,414
未払法人税等	2,189,512	2,000,514
役員賞与引当金	80,509	76,292
賞与引当金	5,955,984	5,725,439
関係会社整理損失引当金	5,859	—
その他	7,420,394	4,961,057
流動負債合計	15,797,445	12,850,718
固定負債		
退職給付に係る負債	11,709,194	12,026,707
その他	26,023	19,810
固定負債合計	11,735,218	12,046,517
負債合計	27,532,663	24,897,236
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,825,881	16,825,881
資本剰余金	7,275,447	7,275,447
利益剰余金	20,488,993	22,258,554
自己株式	△4,970,365	△4,972,276
株主資本合計	39,619,957	41,387,607
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	△646,046	△646,046
為替換算調整勘定	△579	△612
退職給付に係る調整累計額	△1,456,612	△1,345,248
その他の包括利益累計額合計	△2,103,238	△1,991,907
非支配株主持分	48,938	50,189
純資産合計	37,565,657	39,445,890
負債純資産合計	65,098,321	64,343,126

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	39,300,843	42,143,215
売上原価	29,366,583	31,321,537
売上総利益	9,934,260	10,821,678
販売費及び一般管理費	5,941,781	6,077,178
営業利益	3,992,478	4,744,500
営業外収益		
受取利息	3,202	4,990
受取配当金	795	—
その他	20,024	9,566
営業外収益合計	24,021	14,556
営業外費用		
コミットメントフィー	2,293	1,881
租税公課	—	20,620
その他	1,562	13,392
営業外費用合計	3,856	35,894
経常利益	4,012,644	4,723,162
特別利益		
ゴルフ会員権売却益	7,550	—
固定資産売却益	—	1,084,557
特別利益合計	7,550	1,084,557
特別損失		
減損損失	3,463,539	25,655
固定資産除却損	871	644
その他	79	3,734
特別損失合計	3,464,490	30,034
税金等調整前四半期純利益	555,704	5,777,685
法人税等	362,926	1,977,729
四半期純利益	192,777	3,799,956
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,345	1,279
親会社株主に帰属する四半期純利益	194,123	3,798,677

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	192,777	3,799,956
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,690	—
為替換算調整勘定	△4,406	△60
退職給付に係る調整額	91,958	111,364
その他の包括利益合計	91,242	111,303
四半期包括利益	284,019	3,911,259
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	285,591	3,910,008
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,571	1,251

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

4. 参考資料

(1) (要約) 四半期個別貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	30,432,418	31,806,992
売掛金及び受取手形	10,451,920	9,577,373
仕掛品	197,497	450,659
その他	3,174,884	3,165,689
貸倒引当金	△2,116	△1,931
流動資産合計	44,254,604	44,998,783
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,060,311	3,983,606
その他	3,120,593	1,970,166
有形固定資産合計	7,180,904	5,953,772
無形固定資産		
その他	654,702	687,383
無形固定資産合計	654,702	687,383
投資その他の資産		
その他	6,402,871	6,631,199
貸倒引当金	△10,023	△10,056
投資その他の資産合計	6,392,847	6,621,142
固定資産合計	14,228,455	13,262,298
資産合計	58,483,060	58,261,082
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	1,829,947	1,694,787
役員賞与引当金	74,000	73,000
賞与引当金	4,673,596	4,461,593
その他	6,070,964	3,985,121
流動負債合計	12,648,507	10,214,502
固定負債		
退職給付引当金	9,537,548	10,017,089
投資損失引当金	72,943	89,640
その他	3,057	-
固定負債合計	9,613,549	10,106,729
負債合計	22,262,057	20,321,232
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,825,881	16,825,881
資本剰余金	7,275,447	7,275,447
利益剰余金	17,736,085	19,456,843
自己株式	△4,970,365	△4,972,276
株主資本合計	36,867,048	38,585,896
評価・換算差額等		
土地再評価差額金	△646,046	△646,046
評価・換算差額等合計	△646,046	△646,046
純資産合計	36,221,002	37,939,850
負債純資産合計	58,483,060	58,261,082

(2) (要約) 四半期個別損益計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
売上高	30,682,374	33,131,269
売上原価	23,091,553	24,758,602
売上総利益	7,590,820	8,372,667
販売費及び一般管理費	4,325,030	4,444,809
営業利益	3,265,790	3,927,857
営業外収益		
受取利息	3,794	5,483
受取配当金	408,620	475,241
その他	22,667	17,144
営業外収益合計	435,081	497,868
営業外費用		
支払利息	326	—
コミットメントフィー	2,293	1,881
租税公課	—	20,620
その他	927	7,577
営業外費用合計	3,548	30,079
経常利益	3,697,324	4,395,646
特別利益		
固定資産売却益	—	1,084,557
その他	8,258	—
特別利益合計	8,258	1,084,557
特別損失		
減損損失	3,462,771	25,655
投資損失引当金繰入額	—	16,696
その他	718	648
特別損失合計	3,463,490	43,000
税引前四半期純利益	242,092	5,437,202
法人税等	69,549	1,687,328
四半期純利益	172,542	3,749,874